

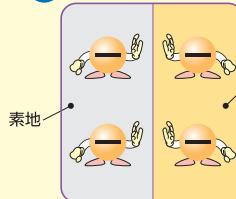
# 水性カチオンシーラー 透明 水性カチオンシーラー ホワイト

次世代の水性タイプシーラーのエース! 従来タイプの下塗材と比べ、優れた性能を実現!

## 特長

### 1. すぐれた電荷安定性

A 一般水性アニオン形下塗材

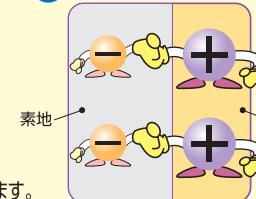


一般水性アニオン形下塗材



水性カチオンシーラーは  
一般水性下塗材に比べ  
電荷安定性が高く、素地との密着を高めます。

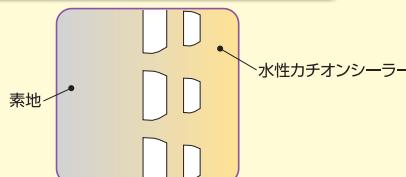
B 水性カチオンシーラー



JIS K 5663  
合成樹脂エマルションシーラー

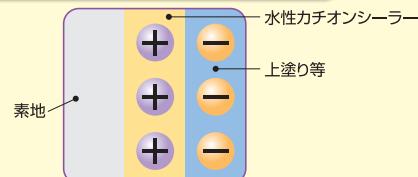
JIS A 6909  
建築用仕上塗材 外装厚塗材E 外装薄塗材E  
防水形外装薄塗材E、複層塗材E/RE  
防水形複層塗材 E/RE 下塗材

### 2. 浸透・固着力



素地に浸透して、  
表面強度を高めます。

### 3. 高付着性



カチオンエポキシ複合形であるため  
上塗りとの密着にもすぐれています。

\*上図はイメージです。

適用用途	戸建住宅、マンション、ビル、学校、病院などの外部および内部壁面への新築・塗替塗装の下塗りとして。
適用下地	新築：モルタル、コンクリート、PC板、スレート板、押出成形セメント板、木部、けい酸カルシウム板などの各種素材に。 塗替：吹付けタイル、スタッコ、セメントリシン、アクリルシン、アクリルエナメル、弾性系仕上げ材、塩化ビニールエナメル、ウレタンエマル、エマルジョン塗装などの各種既存塗膜に。
適用上塗り	水性上塗り塗料：エコフラットシリーズやオーデコートGエコ等内装用水性上塗り塗料全般 オーデフレッシュシリーズや水性シリコンセラUV等外装用水性上塗り塗料全般 弱溶剤上塗り塗料：ファイン4Fセラミック・ファインシリコンフレッシュ・ファインSi・ファインウレタンU100・ケンエースGII

\*上記以外の上塗りの適用については、最寄の営業所までお問い合わせください。

#### 塗装仕様例 新設／塗り替え

##### ■コンクリート面 弾性なみがた仕上げ (JIS A 6909 防水形複層塗材E)

工 程	塗 料 名	塗り回数	使 用 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね 乾燥時間(23°C)	希 釀 剂	希 釀 率 (%)	塗装方法
素 地 調 整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイアブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下 塗 り	水性カチオンシーラー透明 —または— 水性カチオンシーラーホワイト	1	0.10~0.16	4時間以上	無希釀	—	はけ、ウールローラー
主材 ベース塗り	DANタイル中塗	1	0.80~1.20	4時間以上	水道水	5~8	砂骨ローラー
模様塗り		1	0.80~1.20	16時間以上	水道水	5~8	砂骨ローラー
上 塗 り	DANタイル水性上塗 —または— オーデフレッシュ Si100Ⅲ(注)	2	0.17~0.20	4時間以上	水道水	5~10	ウールローラー
			0.14~0.17	3時間以上	水道水	5~10	ウールローラー

(注)「つや有り・7分つや有り・5分つや有り・3分つや有り」よりお選びください。(つや消しの適用は不可)

##### ■コンクリート面 高弹性凹凸仕上げ (JIS A 6021 建築用塗膜防水材)

工 程	塗 料 名	塗り回数	使 用 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね 乾燥時間(23°C)	希 釀 剂	希 釀 率 (%)	塗装方法
素 地 調 整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイアブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下 塗 り	水性カチオンシーラー透明 —または— 水性カチオンシーラーホワイト	1	0.10~0.16	4時間以上	無希釀	—	はけ、ウールローラー
主材 ベース吹き	DANエクセル中塗J	1	1.70~2.10	4時間以上	水道水	4~7	タイルガン
模様吹き		1	0.60~1.00	16時間以上	水道水	0~2	タイルガン
上 塗 り	DANエクセル水性ウレタン上塗 —または— DANエクセル水性シリコン上塗	2	0.14~0.17	3時間以上	水道水	5~10	ウールローラー/エアスプレー

##### ■内部けい酸カルシウム板面

工 程	塗 料 名	塗り回数	使 用 量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね 乾燥時間(23°C)	希 釀 剂	希 釀 率 (%)	塗装方法
素 地 調 整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイアブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下 塗 り	水性カチオンシーラー透明 —または— 水性カチオンシーラーホワイト	1	0.10~0.16	4時間以上	無希釀	—	はけ、ウールローラー
上 塗 り	ニッペ水性ケンエース —または— エコフラット60-70-100 —または— オーデコートGエコ	2	0.12~0.14	2時間以上	水道水	2~8	はけ、ウールローラー

\*上記の各値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をもってください。

(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります) \*旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

\*塗替で下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて、塗装工事前に実施してください。 \*カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載しております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いします。

## ●使用方法

【混 合】使用前に十分にかくはんしてください。

	水性カチオンシーラー透明	水性カチオンシーラーホワイト
使 用 量	0.10~0.16kg/m <sup>2</sup> /回(はけ、ウールローラー塗り)	
希釈剤(希釈率)	無 希 釀	水道水(0~10%)

●けい酸カルシウム板は、製造メーカー、比重により使用量が異なりますのでご注意ください。  
●使用量は標準的数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により幅を生じ増減します。

## ●乾燥時間

※この数値は塗付量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

	5°C	23°C	30°C
塗り重ね乾燥	6時間以上	4時間以上	2時間以上

## ●容量・色相

塗 料 名	容 量	色 相
ニッペ水性カチオンシーラー透明	15kg	乳白色
ニッペ水性カチオンシーラー ホワイト		白 色

## 注意事項 (詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください)

1. カチオン性のため、他の水性塗料と混合するとゲル化することがありますので、混合したり、はけ、ローラー、エアレス装置などの共用は避けてください。
2. 本品は規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間を守ってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生する恐れがありますので避けさせてください。
3. 劣化の著しい外部木部については、表層剥離の恐れがありますので、施工は避けてください。
4. 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶性が表面に溶出し、粘着物などとなって析出する恐れがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
5. 通風のない場合には、膨れはく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
6. 動物はけは、はけが固まったりダマになりやすいので、できるだけナイロンはけをご使用ください。
7. 容器に小分けする場合はボリ容器をお使いください。(鉄製、ブリキ製は腐食します)
8. 外部に使用されているけい酸カルシウム板には「ニッペー液浸透シーラー」をご使用ください。
9. 新設において素材のアルカリが強い場合は溶剤系シーラーをご使用ください。
10. けい酸カルシウム板の種類・劣化度合いによっては粘着力の強いテープで多少はく離する場合があるのでご注意ください。
11. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清潔な面としてください。付着阻害をおこす恐れがあります。
12. 既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でバーン合わせを行なってください。
13. 風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペー液浸透シーラー(新)、ニッペー液浸透シーラー、ニッペーファイン浸透シーラーをご使用ください。
14. シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
15. 蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など)を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スッタコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階で既に旧塗膜が膨れています。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
16. やがてくずし付着している場合は、ウエスなどでやに水拭きして除去し被塗装面を十分に乾燥させてから塗装してください。希釈を少なくし、1回目の塗装を十分乾燥(目安23°C、6時間)させてから2回目の塗装をすることでやに止め性が向上します。シミ、あく面は止まりにくい場合がありますので、ウエスなどで水拭きを行い、被塗装面を十分乾燥させてから塗装してください。

## 安全衛生上の注意事項 (水性カチオンシーラー ホワイト)

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1. 本来の用途以外に使用しないでください。                     | 受けしてください。   | 16. 内容物／容器を国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。   |
| 2. 使用前に取扱説明書を入手してください。                     | 11. 施錠して保管してください。   | 17. 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。 |
| 3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。           | 12. 直射日光や水濡れは厳禁です。  | *上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。   |
| 4. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。             | 13. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。   | □詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。  |
| 5. 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用してください。             | 14. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上(スプレー缶の場合は40°C以上)の温度にばく露しないでください。                  | □本製品は日本国内での使用に限り、輸出される場合は事前にご相談ください。   |
| 6. 口をすすぐでください。                             | 15. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときに、適切な工具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取ってがれ、落下事故の危険があります) |  |
| 7. 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。          |   |  |
| 8. 吸入した場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。            |   |  |
| 9. 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。 |   |  |
| 10. ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断／手当を           |   |  |

危 險

## 危険有害性情報

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

## 日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿 支 店 ☎06-6455-9608  
 東北 支 店 ☎022-232-6712 中 国 支 店 ☎082-281-2180  
 関 東 支 店 ☎03-5479-3614 四 国 支 店 ☎0877-56-2346  
 北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九 州 支 店 ☎092-751-9861  
 中 部 支 店 ☎052-461-1960

●本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・

その他の会社の、日本および他の国の登録商標または商標です。

●Copyright 2019 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

●日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.  
NP-X069

TY190812T

2019年8月現在